令和４年　月　日

　令和３年度京都府伝統産業生産基盤

 支援事業費補助金交付事業者　様

京都府織物・機械金属振興センター所長

伝統産業の生産基盤の支援による現状等に関するアンケートへの

ご協力について

　平素は京都府商工行政の推進にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

　さて、「令和３年度京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」をご活用されました事業者様に対しまして、補助金交付後の状況等について、別紙のとおりアンケートを実施いたします。

　つきましては、お忙しいところ申し訳ありませんが、今後の京都の伝統産業の推進に向けて、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

　なお、ご回答いただきました内容については、全ての回答を集計して伝統産業全体の動向を把握し、伝統産業の活性化に資する施策の検討として活用をするもので、事業者様毎の具体的な内容を公表したり、他の用途に活用をするものではございません。

|  |
| --- |
| 【お　　願　　い】当アンケートは、「令和３年度京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」をご活用されました事業者の全ての方に御協力をお願いしています。このうち、「令和４年度京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」交付申請書を提出される事業者様は、交付申請時に持参、又は郵送物に同封していただくようお願いします。（提出期限：令和４年度補助金申請時）令和４年度において、当該補助金を活用されない事業者様は、５月３１日までに、FAXにてご回答くださいますようお願いします。（織物・機械金属振興センター　FAX：0772－62－5240） |

|  |  |
| --- | --- |
| 担　　当 |  織物・機械金属振興センター　企画連携課　吉岡 |
| 住　　所TEL・FAX |  京丹後市峰山町荒山2250772-62-7401 ・0772-62-5240 |

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業者様名：

「伝統産業の生産基盤の支援による現状等に関するアンケート調査」

 ※回答方法は該当する項目を○で囲む 又は、数値等を記載願います。

**Ｑ１：生産設備の整備等により、どのような事業効果が得られましたか。**

　　 **（該当する項目すべてを○で囲んでください）**

1. 商品の開発や新分野への進出

（具体例：　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　）

　　②生産効率の向上による売上、収入の増加（増加割合 前年比　　　　％）

　　③光熱水費や生産コストの減少（減少割合 前年比　　　　　　 　 　％）

　　④新たな従業員の雇用（　　 　　　人）

　　⑤コロナ禍の影響で期待していた事業効果(※)が得られなかった。

　　　　※ その場合、期待していた事業効果はどのようなものでしたか。できれば、どのように影響があったかもご記載ください。

　　⑥その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　 　　　　　　）

**Ｑ２：生産設備の整備前と比較して、整備後の生産・受注の状況はどうですか。**

　　①増加した。 　②変わらない。　 ③コロナ禍で減少した。 　④コロナ以外の要因で減少した。

**上記「Ｑ２」で「① 増加した」を回答された方にお聞きします。**

**Ｑ３：増加した割合はどの程度ですか。**

　 ①５％以内　　　②１０％以内　　　③１０％以上

**Ｑ４：今後の生産・受注の見通しはどうですか。**

①増加見込　　 ②横ばい 　　③コロナの影響で減少見込　 　④コロナ以外の要因で減少見込

**Ｑ５：貴事業所がこれからも事業継続していく上で、一番の課題は何ですか。**

①生産・受注量の確保　　②生産設備（道具類）の確保 ③後継者の確保

　　④工賃の状況　⑤原材料費の高騰　⑥その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**※　この課題を克服する上で、コロナ禍の収束(または終息)は必要な条件だと思いますか。**

　　　　　①そう思う　　②そうは思わない　　③わからない

**Ｑ６：京都の伝統産業が振興していくために、早急に取り組むべき対策は何ですか。**

**【コロナ禍への対策に関することなど、どのような観点からでもご自由に記載願います。】**

ありがとうございました。